

生活や学習、学級に関する調査（質問調査）の実施について

1 調査の目的

GIGAスクール構想で児童生徒1人1台のタブレット端末等が配備されたため、小学校3年生以上の全小中学生を対象に、生活や学習、学級に関する調査を実施し、授業改善や学習支援、学級経営、学校経営の改善に活用する。

2 昨年度の調査との相違点

- (1) 紙媒体からタブレット端末等を用いたアンケートに変更し、実施直後に自校の調査結果を把握できるようにする。また、全県、市町別の調査結果については、研究所から各学校に速やかに通知できるようにする。
- (2) 調査対象を、小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒から小学校3年生以上の全小中学生に拡大する。
- (3) 昨年度までの学力調査との相関や年度別の状況把握に加え、同一児童生徒、同一学年についての継続的な調査結果を授業改善や学習支援、学級経営、学校経営の改善に活用できるようにする。

3 調査対象の児童生徒

小学校3年生から6年生の全児童 約27,000名

(ろう学校、福井特別支援学校、福井大学教育学部附属義務教育学校前期課程を含む188校)

中学校1年生から3年生の全生徒 約21,000名

(高志中学校、盲学校、ろう学校、福井大学教育学部附属義務教育学校後期課程を含む79校)

4 調査の実施期間

令和3年11月15日（月）から11月26日（金）

第70次福井県学力調査（SASA2021）

令和3年12月8日（水）小学校（国語、算数） 中学校（国語、英語、数学）

9日（木）小学校（社会、理科） 中学校（社会、理科）

5 調査の内容

調査する学年の全児童生徒を対象とした、学校や学級での生活、教科の学習、読書、非認知能力等に関する質問（小学校57問、中学校59問）

6 調査結果の提供

全県集計データと市町集計データ

分析資料（小学校第5学年と中学校第2学年においては、福井県学力調査の分析速報、報告書とともに提供）